通学路緊急合同点検 対策箇所一覧

番号	学校区名	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	当面の対策内容
1	倶知安小学校	町道東3丁目仲通	倶知安町北1～北3条東3丁目	官公庁の通勤に利用されることにより交通量が多い道路であるが歩道が無く危険	外側線の設置 通学路啓発看板及び交通安全啓発の旗の設置 路肩のカラー舗装・道路への文字入れの検討
2		町道東4丁目通	倶知安町南4～南6条東4丁目	八号川(用水路)と並行している道路であるが、雨天による増水の際や境界となる柵が劣化しており危険	安全柵の更新(修繕必要箇所) 児童への注意喚起 柵の反対側に外側線を引き歩行者通路とする
3	北陽小学校	町道西5丁目通	倶知安町北4～北6条西5丁目	非常に幅員が狭い道路であるが歩道の設置がなく危険。 また踏切付近においては冬場が特に危険。	通学路啓発看板及び交通安全啓発の旗の設置 冬期間の除排雪による幅員確保 歩道の設置を検討
4		町道西4丁目通	倶知安町北4～北6条西4丁目	非常に交通量が多い直線道路であるが横断歩道の設置が無く道路横断が危険	通学路啓発看板及び交通安全啓発の旗の設置 横断歩道の設置検討
5		町道北7条通	倶知安町北7条西4～西5丁目	幅員が狭いうえに歩道の設置がなく危険 特に冬期間は道幅を確保するだけの除雪となっておらず危険	児童への注意喚起 歩道の設置検討 冬期間について、排雪回数を増やす方向で検討
6	北陽小学校 倶知安中学校	3.4.7.北7条通り 北7条通り東側	倶知安町北7～北7条西4丁目 北7～北7条東10丁目	学校・地域から既存の歩道が狭小で危険との指摘があったところ、中学校の統合により通学生徒が増加し、既存歩道ではより危険度が増している。 国道東側について、大型車の交通量が多く歩道が無い区間があり危険。 統合により生徒の自転車交通が増えており、通行スペースが不足。 冬期間は堆雪幅が不足し通学児童生徒が危険。	3.4.7北7条通りについて、街路事業により平成28年度から整備開始予定 国道5号東側については、道路改良を行い車道拡幅・歩道新設を実施する。
7	西小学校	道道倶知安ニセコ線	倶知安町南4条西3丁目	歩道はあるものの信号機はなく、交通量の多い変則6差路であるため横断が危険。また冬期間は陸橋端部の堆雪で見通しが悪く危険。	登下校時の交通指導員の配置 パトロール等により状況を確認しながら除排雪の改善(工夫) 信号機の設置検討
8		町道西3丁目南通 (第一倶登山橋)	倶知安町字岩尾別	スピードを出して通行する車が多数いるが、橋の幅員が狭いうえに歩道の設置がなく危険	登下校時のパトカーによるパトロールの強化 児童への注意喚起
9	西小学校 樺山分校	道道蘭越ニセコ倶知安線	倶知安町字樺山	リゾート地が近いので交通量が多く、直線でスピードを出している車も多いが歩道がなく危険。 また、冬期間は積雪でさらに幅員が狭くなり歩行が危険。	速度違反の取り締まりの強化 パトロール等により状況を確認しながら除排雪の改善(工夫) 歩道設置の可能性について検討
10	東小学校	一般国道276号	倶知安町北3条東8丁目	非常に交通量が多い国道であるが、横断する際には信号機の設置がないため危険	児童への注意喚起 横断歩道の引き直しの実施